

NEWS RELEASE

報道関係者 各位

ニッケグループ社員への年頭挨拶

新年明けましておめでとうございます。
皆様も新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
年頭にあたり、ニッケグループの皆さんへ一言ご挨拶申し上げます。

ニッケグループの2014年度は、NN120第2次中期計画の中間年度として事業構造改革を進めた結果、年度計画を達成する見通しです。グループの皆さんの日頃からの取組の成果であり、感謝いたします。2015年度は中期計画最終年度であり「売上高1,000億円以上、営業利益70億以上」の達成とNN120ビジョンの実現に向けて邁進してください。また、本年度は創立120周年である2016年度以降に飛躍していくための大事な年であります。この中期計画の達成だけでなく、次への武器を育てる大切な期間だと考えてください。



急激に変化する環境に対応するには、VOC活動で捉えた顧客のニーズをもとに、「何が本当に必要なのか」を考えることが必要です。ここから「イノベーション」が始まります。「イノベーション」とは「技術革新」という意味ではなく、顧客の声を聞き、違うもの同士をくっつけて売上と利益を生むことです。S. ジョブズ氏のように自由な発想が必要です。ニッケグループ会社間でのコラボも大きな効果が期待できますし、ニッケグループにはそれだけの幅が出て来ていると思います。

これから先の10年を考えると、当社を取り巻く環境は過去10年以上に大きく変化すると思われれます。我々ニッケグループがさらなる成長を成し遂げるためには、次の10年が勝負です。そこで、今年1年間で「ポストNN120ビジョン」として「RN130ビジョン(リニューアル・ニッケ130ビジョン)」の具体化に着手し、次の10年間のニッケグループの姿を描いていきます。新たな歴史を自ら創り上げる気概をもってアンテナを高く張り、研ぎ澄ました洞察力、冷静な判断力、そして果敢に挑む精神を持ち、日々の業務に臨んでください。「いつかやろう」ではなく、明日からでも実行可能な計画に落とし込み、とにかく行動に移してください。そのチャレンジが、我々ニッケグループの明日を創っていくのです。当然のことながら、私も皆さんとともに全力を尽くします。

今年は未(ひつじ)年です。干支の「ひつじ」は「未(み)」と書きます。「未来」の「み」、「未完成」の「み」、……、ニッケグループもまだまだ発展途上の「未完成」であり、「未来」に向かって皆でチャレンジして行きましょう。新たな年を迎え、気持ちも一新して、ともに精一杯頑張っていきましょう。

最後になりますが、今年も全員が明るく、生き生きと、楽しく、お互いにコミュニケーションをよく取り、成長を共に感じながらこの一年を素晴らしい年にしましょう。

2015年が皆様と家族にとって、よき年となりますよう祈念し、私からの新年のご挨拶とさせていただきます。

ニッケグループ代表
ニッケ 取締役社長 佐藤光由



尚、2013年2月より、当社グループは「鶴殿のヨシ原」の環境保全を支援しており、大阪楽所から3名の演奏者と1名の演舞者を招き、生演奏を聴く機会を設け、古の戦で大勝利を呼んだ出陣の舞「蘭陵王」で、中期経営計画(NN120)最終年度の目標達成を祈願しました。

《本件に関する問い合わせ先》

ニッケ 総務法務広報室
室長 木村 純之
Tel : 06-6205-6601